

No.54

## ヤマビルファイター

笹原芳樹  
カモシカ・スポーツ



左がヤマビルファイター（税込¥1,260）右が姉妹品のヤマビルジェット。前者は忌避剤ディートをマイクロカプセル化し、衣類や靴にくっつけてさせるタイプ。後者はヤマビルを駆除、撃退させるためにディートそのものが入っている。ナメクジと同様に塩水にも弱い。

### 生命力の強さには驚く

「風薫る今日この頃」ともなると、緑が眩しく、蝶も舞い、山は睡んでいます。しかし、いまましい「ヤマビル」も活動を始めます。特に6、7月頃、気温が25度以上で活動が盛んになります。

私は4月末の屋久島で、現地ガイドさんの雨具の上を「ヨキニヨキ」這っているのを見ました。千葉にもたくさん山ビルがいて、やはり4月から動き出すそうです。

私自身、裏紗義や北沢沢の合で、6月頃にヤツのおかげで血だらけになったこともあります。実験によると吸血しなくても1カ月以上も生存しうるそうです。

4年ほど前になるでしょうか、以前から憧れていた新潟県川内山塊の中心山川に行く機会に恵まれました。しかし、アプローチはヤマビルだらけで地面全体がゆらゆらと揺れているとの話です……。想像してみてください。あのヤマビルを踏んづけながら歩くんですよー！

### 血だらけになった変わり者

今回のオススメはその山行から使っているヤマビルファイターです。これは効きました。5人で中杉川に向かいましたが、変わり者がいて「薬をつけずにやられるかどうか試してみよう」と、本当につけなかったです。そして見事血だらけになっていま

した。他の4人はビルは嫌いです。当然、ヤマビルファイターを靴やスポンに塗布しました。2日開山中にいました。靴の側面にはビルが何匹もくっついてたものの、塗布した所からは上がってこれず、血を見るには至りませんでした。

ただ使用法をミスすると、効果は半減します。そこで正しい使い方を述べましょう。ヤマビルファイターを5〜10センチくらいで帯状に塗布すると無駄がありません。最初は白っぽい色をしているので肉眼で確認できます。乾くと透明になる。山行前日に処理し、よく乾燥させたほうが効果大です。

靴やスポンに直接つけたくない、という方は、ふくらはぎや太もも用のサポーターにたっぷり塗布し、当日、靴やスポンの足首部をそのサポーターで覆ってしまうのも手かも知れません。塗布後に乾かすのが重要です。乾燥したほうが雨や水にも強く、忌避効果は1〜2週間も持続します。

ところで、気になるのは成分ですよね。あのしぐらといヤマビルに効くのですから、さぞ猛毒を使っているかと思いきや、製造元に聞いてみると、直接的な人の害はないとのこと。『ディート』という虫除けスプレーで使わ



ヤマビル  
(提供 ヤマビル研究会)  
話題がカラーになって果たして良かったのか？ まがりアルです。体長1.5〜8cm。前肢に吸盤を持ち、尺取虫のように移動する。近年、シカの増加と共にヤマビルもあちこちで増えている。詳しくはヤマビル研究会のHPへアクセスしてみよう。

[www.tele.co.jp/ui/leech/index.htm](http://www.tele.co.jp/ui/leech/index.htm)

※なお、使用方法、注意などよくお読みになってご利用ください。